

森ただゆき議会報告 No.17

森ただゆき後援会通信
三郷市笹塚25番地
Tel/Fax048-952-4552
発行日2006.1.1

十一月議会

都市計画税導入決定 18年から



今年も一年よろしくお願ひします。

昨年あけましておめでとございませう。昨年七月の市議会選挙におきましては、多くの皆様のご支援を戴き二度目の当選をする事が出来ました。改めて御礼を申し上げます。ピアラシティーのオープン、つくばエクスプレスの開通、外環道三郷南インター開通と三郷市発展の礎ともなふべく多くの事業が動き出しました。行政は基より議会としての役割も重く、議会人としてこれらの三郷市の発展とより快適な環境を目指して真摯に取り組んでゆかなければと思

12議会が12月1日から14日まで開会され、一般会計補正予算2億700万円と新しく導入される都市計画税条例、瑞沼小学校を「市民センター」として活用する条例等24議案審議されました。最も大きな議案は、新たに市街化区域内の土地建物に固定資産税の他に都市計画税が導入される事になった事です。税額は評価額に対して0.15%です。税額にして約7億5000万円の税収が予定でき市街化区域内の整備や三郷市全体の都市計画道路や下水道等の整備に投資されます。調整区域の環境整備には使用出来ず街作りの為の目的税です。市街化区域内でアパート経営などを行っている方に取りましては大きな負担に成ります。私は、人口減少が続く中、街自体をより魅力的にしなければ人口減少を止める事は出来ず都市計画税と言う新たな財源で今までとは違う街にしなければと言う考えでこの条例に賛成し、賛成多数で成立しました。平成18年度から固定資産税に加えて都市計画税が課税される事に成ります。又、今年の3月31日を以て統廃合されて瑞沼小学校が新しく「市民センター」として生まれ変わるための条例を制定しました。補正予算については、インターA地区区画整理組合への貸付金の返還2億円があり、それを借金の返済と財政基金の積み立てとした事が主なものでした。

瑞沼小学校を市民センターに



旧瑞沼小学校

本年3月末日を以て瑞沼小学校がさつき小学校と統廃合され新たに瑞木小学校として開校しました。廃校になった瑞沼小学校の跡地の活用が大きな問題でありましたが、本議会に「三郷市立瑞沼市民センター」として生まれ変わる条例を制定しました。具体的な活用については、生涯学習、青少年健全育成、福祉等の活用が計画されています。しかし、施設の改修も必要になりエコンの設置、トイレの改修その他より利用しやすい改修が必要に成るものと思われま

す。大きな敷地と多くの教室もある建物ですので有効に活用し市民福祉に役立てたいと思います。

武蔵野線操車場跡地開発決まる

昭和48年(1973年)に武蔵野線が開通し、昭和61年(1986年)操車場としての機能を停止し以来、19年間放置されてきました。ここに来て独立法人となった機構の生産事業本部より三郷市内分51.1畝の開発計画の提案がありました。開発



いよいよ動き出す操車場

と言っても事業本部が行うと言う事ではなく、区内道路や公園、遊水池等を事業本部が整備した後、残りの土地を一括売却をすると言う事です。施設の概要は商業、物流そして住宅地他とする案です。すでに教社の希望があり18年1月中に入札をし開発業者を決定すると言う事です。その後2年程度で完成すると言う事です。三郷団地は高齢者住宅として1000戸入居する計画(すでに250戸以上入居)のなかでは、至近に大きな商業施設が出来るとは、若い世代が周辺に戻ってくる事も考えられ、団地と周辺地域にとっては今後の発展に大きな期待が持てるのではないのでしょうか。

区画整理が終わっているところはどうか 早稲田地区の街づくりは… 30年経過



街の改修が必要な時期です

都市計画税導入に伴いすでに区画整理事業により街作りのすすんでいる地区にどう還元されるのでしょうか。早々に従来型の蓋かけネットフェンスの要求が出ています。都市計画税導入による街作りは従来型の延長ではない次代に耐えうる街作りでなければなりません。新しい整備プランを用意する事が今求められているのです。特に早稲田地区は30年以上前に整備をしその後全く街作りの投資がなされていません。この間多額の固定資産税を払い続けてきたのです。つくばエクスプレスの開通により人の流れが変わろうとしている今、景観に配慮した新しい街作りのための投資をしなければなりません。30年前住んだ方は80歳になるのです。人に優しい魅力的な街に作り替えねばと思っています。

一般質問

1.三郷中央駅前の都市機構所有の9000㎡と第二大場川南側の20000㎡の土地活用が中央地区の発展の核であり都市機構

がどの様に考えているか、三郷市はどの様に考えているのか、どの様な協議がされているか伺いました。又、地権者の土地活用がいつ頃から出来るのか市長に伺いました。都市整備部長答弁一都市再生機構では、宅地完成前にその宅地に係る情報公開を図り利用動向を見極めながらどの様な土地利用の立地が可能であるか確認する事としています。市としては、駅周辺のセンター内土地利用計画については、つくばエクスプレスによる発展可能性を活かし、商業、業務、文化並びに良好な居住環境を備えた都市型住宅などの施設立地を誘導したいと考えている。又、市の意向を繁栄した施設が立地されるよう都市再生機構と話し合いを続けて参りたいと考えている。三郷中央地区に進出を希望する事業者の情報提供について都市再生機構や関係機関の協力を戴きその情報を事務所に掲示するなど出来ないか、又、関係者と進出する企業と交流出来る場を設定できないかと言った内容につきまして検討している処です。



都市機構の開発が鍵

センターエリア内の使用収益の開始の見通しは、三郷中央西通り線とにおどり公園に挟まれた街区、三郷中央南通り線三郷中央西通り線、つくばエクスプレス、第二大場川に挟まれた街区については平成18年度末の予定と成っています。これら以外の街区につきましては、現時点で明確に申し上げ出来ない状況です。都市再生機構所有地や保留地の使用収益開始と合わせてなるべく多くの一般地権者の土地が早期に使用収益が出来るよう引き続き都市再生機構に働きかけて行きたいと考えています。――市長は答弁を避け都市整備部長答弁と成りました。

2. 行政評価についての公開について――2年前、行政評価についての質問をしその時の答弁が2-3年内と言う事でした。お隣の八潮市では市のほぼ全事業509事業を、事業目的、予算、評価等を全て市のホームページで公開しています。議員でも三郷市がどの位の事業を実施しているか解りません。いつになったら市の全事業を市民に公開出来るのか市長に伺いました。市長公室長答弁一事務事業評価を10月から11月にかけて各課に試行を依頼した処であります。評価の事業数は各課1事業であります。いつになったら開示するかについては、今年度および平成18年度の二年間を試行期間として19年度に実施する予定です。HPでの公表は早くても平成20年度以降になるものと考えています。全事業開示につきましては現段階では未定です――政策的な事ですので市長答弁を求めましたがありませんでした。



事業評価はいつから

答弁指名があるにもかかわらず答弁をしない事に対して議会運営委員会で問題になり議長から正式に申し入れをする事になる

このマークを存じですか。これは聴覚障害者の方から聞こえない環境は大きなバリアーに成っており、表示する事が障害者のバリアフリーに成ると言う話を聞き、市の全ての施設の窓口に表示する様提案し早速掲示する事が出来ました。障害者だけでなく高齢者にとっても必要な表示と考えます。是非ご利用下さい。



このマークを存じですか

雑感

今議会は、新たに都市計画税を市民にお願いをすると言う議会でした。この問題について本会議で質問を予定していましたが、本会議の質疑と委員会での質疑が重複する事は議会運営上出来ないと言う事で私は一般質問を取りやめました。しかし、規定を詳細に検討すると必ずしも出来なくはないと思われましたが、議会運営委員会での議論は出来ないと言う結論でした。都市計画税についての市民に対する説明は全くなく議会での議論もあまりない状況での決定はいかなもののでしょうか。提案者である市長が市民の前で説明をする。又、議会でも新たな街作りについて議論をする事が必要な事であるのではと思いますが。

無所属となる

当選以来自民党会派に所属していましたが、議長選挙に際して選出過程を詳細にホームページで報告しましたら会派の代表が怒り、会派を出されました。本当の事が嫌いの様です。現在は保守系無所属として頑張っています。誰に遠慮する事もなく本来の議員活動が出来るような感じを持っています。これからもよろしくお願ひします

行政視察

- *個人で視察*
- ・街作りについて流山市を訪問 (2005.11.24)
- ・行政評価について八潮市訪問 (2005.11.17)

☆ご意見感想がありましたらお寄せ戴きたいと思ひます。